「大阪ふれあいの水辺」に関するアンケート　リサーチプラン

1. 調査の背景と目的

水都大阪の新たな水辺の魅力づくりのため、大川（一級河川 旧淀川）左岸の毛馬桜之宮公園貯木場跡の水辺を活用し、府民が水辺に親しみ、くつろげる空間づくりとして、「大阪ふれあいの水辺づくり事業」を進めている。

砂浜ゾーンの整備から７年が経過し、平成29年には自然再生ゾーンの整備が完了したことから、利用者の意識調査を行い、今後の維持管理等の検討資料として本調査を活用する。

1. 調査仮説

仮説1　大阪ふれあいの水辺を利用している人ほど、大川の水質が良いと感じている。

仮説2　寝屋川の水質が良いと感じている人ほど、大川の水質も良いと感じている。

1. 調査対象　大川（一級河川 旧淀川）を知っており且つ見たことがある18歳以上の大阪府民1,000サンプル
2. 質問項目

予備質問　6問

SC1 性別

SC2 年齢

SC3 都道府県

SC4 市町村

SC5 職業

SC6 大川（一級河川 旧淀川）の認知

本質問　14問

　　Q１　　大川（一級河川 旧淀川）を見る頻度（SA）

Q２　　【Q1普段から見る・たまに見る】大川の水質についての印象（SA）

　　Q3　　大阪ふれあいの水辺の認知（SA）

　　Ｑ4　　【Q3知っている】大阪ふれあいの水辺を知ったきっかけ（MA）

　　Ｑ5 　 【Q3知っている】大阪ふれあいの水辺事業による大川の印象の変化（SA）

　　Ｑ6　　【Q3普段から行く・行ったことがある】訪れる目的（MA）

　　Q7　　 【Q3普段から行く・行ったことがある】大阪ふれあいの水辺事業を利用した印象（SA）

Ｑ8　　【Q3行ったことがない】大阪ふれあいの水辺に行ってみたいと思うか（SA）

Q9　　【Q8行ってみたい】大阪ふれあいの水辺に行ってやりたいこと（MA）

　　Q10 　【Q3普段から行く・行ったことがある】砂浜ゾーン北側についての印象（SA）

Q11　　寝屋川の認知度（SA）

　　Q12　 【Q11普段から見る・たまに見る】寝屋川の水質についての印象（SA）

　　Q13　 【Q11普段から見る・たまに見る】10年前と比較したときの寝屋川の水質について

の印象（SA）

　　Q14　 【Q11普段から見る・たまに見る】寝屋川の水質改善についての認知（SA）

1. 検証方法

仮説１　Q3×Q2

仮説2　Q12×Q2